

現状と主要課題

- ・南海トラフ地震、水害、土砂災害等の自然災害リスクの高まり
- ・社会資本の老朽化の急速な進展
- ・人口減少、高齢化の急激な進展
- ・東京一極集中による相対的地位の低下
- ・外国人旅行者の急激な増加
- ・社会の著しい潮流変化

近畿ブロックの将来像

(1)アジアのゲートウェイを担い、我が国の成長エンジンとなる圏域

(2)日本の歴史・伝統文化が集積し、世界を魅了し続ける圏域

(3)快適で豊かに生き生きと暮らせる圏域

(4)暮らし・産業を守る災害に強い安全・安心圏域

(5)人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域

社会資本整備の重点目標とプロジェクト

【重点目標】

(1)成長を支え、安全・安心で
強靱な社会の構築

(2)社会資本の戦略的な
維持管理・更新の実現

(3)国際競争力を強化し、
輝く近畿となるための社会資本整備

(4)近畿が誇る歴史・文化を活かした
地域づくりに資する社会資本整備

(5)誰もが暮らしやすい
地域づくりを支える社会資本整備

(6)人と自然が共生する
持続可能な社会の形成

【プロジェクト】

切迫する巨大地震・津波への備え

激甚化する水害・土砂災害等の自然災害への備え

確実なメンテナンスサイクルの実施

港湾・空港をはじめとするゲートウェイ機能強化

近畿圏の成長を支える社会資本整備

歴史・文化・風土を活かした地域づくり

国際観光・広域観光を推進するための社会資本整備

どこにいても暮らしやすく安全・安心な生活環境の創出

円滑に移動できる交通ネットワークの形成と
地域産業を支える社会資本整備

自然との共生の推進と循環型社会の形成

近畿ブロックにおける社会資本整備重点計画(原案)

プロジェクト1-1 切迫する巨大地震・津波への備え

重点目標1 成長を支え、安全・安心で強靱な社会の構築
 ・プロジェクト1-1 切迫する巨大地震・津波への備え

・プロジェクト1-2 激甚化する水害・土砂災害等の自然災害への備え

【主要取組の主な記載内容】

【既存施設の有効活用やソフト施策の推進】

■ 危機管理対策の強化

【最大クラスの津波に対応したハザードマップの作成・活用(和歌山県他)[H27年度推進中]】

【選択と集中の徹底】

<平成30年度までに事業が完成予定>

■ 公共施設の耐震化

【一般国道2号神崎大橋耐震対策(大阪府大阪市) (H27年度工事中)[H28年度完成]】

■ 津波対策の推進

【水門・樋門の自動化・遠隔操作化(和歌山県) (H27年度工事中)[H28年度完成]】

<平成32年度までに事業が完成予定>

■ 危機管理対策の強化

【堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点整備事業(大阪府堺市) (H27年度工事中)[H31年度完成]】

<完成時期未定>

■ 高規格幹線道路の整備

【一般国道42号すさみ串本道路(和歌山県すさみ町、串本町) (H27年度測量設計中)】

■ 土砂災害対策の推進

【熊野川直轄河川改修事業(和歌山県新宮市、三重県紀宝町) (H27年度工事中)】

【KPIや主要な指標】

・南海トラフ巨大地震等の大規模地震が想定されている地域等における河川堤防・海岸堤防等の整備率(計画高までの整備と耐震化)及び水門・樋門等の耐震化率

【河川堤防:H26年度 約71% → H32年度 約89%】

【海岸堤防等:H26年度 約31% → H32年度 約42%】

【水門・樋門等:H26年度 約38% → H32年度 約97%】

・最大クラスの津波に対応したハザードマップを作成・公表し、住民の防災意識向上に繋がる訓練(机上訓練、情報伝達訓練等)を実施した市町村の割合

【津波:H26年度 - → H32年度 100%】

主要取組の事例

最大クラスの津波に対応したハザードマップの作成・活用 (和歌山県他)

- ◆津波に対応したハザードマップを作成し、その周知を促進
- ◆新たな浸水想定を踏まえた津波避難の見直し
- ◆津波被害を軽減するため、標識柱などを利用して、海拔情報を住民へ提供



海拔シート設置例



津波避難先や津波ハザードマップ見直しに係るワークショップの実施(和歌山県串本町)

一般国道42号すさみ串本道路 (和歌山県すさみ町、串本町)

- ◆一般国道42号すさみ串本道路は、紀伊半島沿岸部において予想される津波高を回避できる高さで計画しており、津波発生時の一時的な避難場所として、地域の避難活動を支援するほか、救命・救急、災害復興に貢献するなど、災害時の安全性・信頼性が確保できる



▲紀勢自動車道(南紀田辺～すさみ南)



近畿ブロックにおける社会資本整備重点計画(原案)

プロジェクト3-1 港湾・空港をはじめとするゲートウェイ機能強化

重点目標3 国際競争力を強化し、輝く近畿となるための社会資本整備
 ・プロジェクト3-1 港湾・空港をはじめとするゲートウェイ機能強化

・プロジェクト3-2 近畿圏の成長を支える社会資本整備

【主要取組の主な記載内容】

【既存施設の有効活用やソフト施策の推進】

■ ゲートウェイ機能の強化

【国際戦略港湾競争力強化対策事業(阪神港への「集貨」を図る為に、港湾運営会社(阪神国際港湾(株))が行う集貨事業の経費の一部を補助する事業)
 (大阪府大阪市、兵庫県神戸市)[H27年度推進中]]

【選択と集中の徹底】

<平成30年度までに事業が完成予定>

■ ゲートウェイ機能の強化

【関西国際空港ターミナルビル(T3)建設事業(大阪府) (H27年度工事中)[H28年度完成]]

■ 港湾機能の強化

【神戸港六甲アイランド地区国際海上コンテナターミナル整備事業(兵庫県神戸市) (H27年度工事中)[H30年度完成]]

<平成32年度までに事業が完成予定>

■ 港湾機能の強化

【大阪港北港南地区国際海上コンテナターミナル整備事業(大阪府大阪市) (H27年度工事中)[H32年度完成]]

<平成30年代完成予定>

■ 港湾機能の強化

【舞鶴港和田地区国際物流ターミナル整備事業(京都府舞鶴市) (H27年度工事中)[H33年度完成]]

【KPIや主要な指標】

・国際コンテナ戦略港湾へ寄港する基幹航路の便数

【北米基幹航路:H25年度 デイリー寄港

→ H30年度 デイリー寄港を維持・拡大】

【欧州基幹航路:H25年度 週2便 → H30年度 週3便】

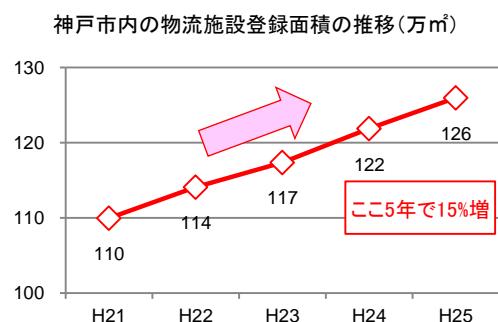
主要取組の事例・期待されるストック効果

神戸港六甲アイランド地区国際海上コンテナターミナル整備事業 (兵庫県神戸市)

近年臨海部に竣工した大型物流施設



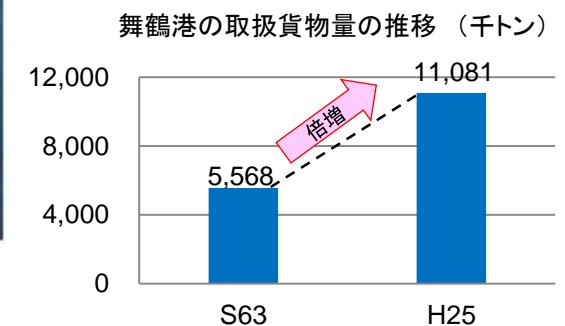
- ◆ 臨海部への大型物流施設の集積が進展するなど、臨海部への民間投資が活性化
- ◆ 国際海上コンテナターミナルの整備等により、取扱貨物量の更なる増加が期待
- ◆ 加えて、新たな産業の創出や雇用拡大も期待



舞鶴港和田地区国際物流ターミナル整備事業(京都府舞鶴市)



- ◆ 舞鶴港和田地区の国際物流ターミナルの整備等により舞鶴港の取扱貨物量が増大
- ◆ 今後も岸壁、泊地の整備や埠頭再編により大型化への対応やアクセスの向上により、物流の効率化を図り更なる取扱貨物量の増加に期待



重点目標5 誰もが暮らしやすい地域づくりを支える社会資本整備
 ・プロジェクト5-1 どこにいても暮らしやすく安全・安心な生活環境の創出 ・プロジェクト5-2 円滑に移動できる交通ネットワークの形成と地域産業を支える社会資本整備

【主要取組の主な記載内容】

【選択と集中の徹底】

＜平成30年度までに事業が完成予定＞

■ 交通安全の確保

【一般国道2号門前交差点改良事業(兵庫県たつの市) (H27年度工事中)[H28年度完成]】

【一般国道171号上野電線共同溝事業(京都府京都市) (H27年度工事中)[H28年度完成]】

【**阪神本線連続立体交差事業(鳴尾駅付近)(兵庫県西宮市) (H27年度工事中)[H30年度完成]**】

＜平成32年度までに事業が完成予定＞

■ コンパクトな集積拠点の形成等の推進

【**重点「道の駅」「(仮称)結の故郷」整備事業(福井県大野市) (H27年度測量設計中)[H32年度完成]**】

＜完成時期未定＞

■ 快適な都市環境の形成

【国営飛鳥・平城宮跡歴史公園事業 平城宮跡区域(奈良県奈良市) (H27年度工事中(一部開園中))】

■ 交通安全の確保

【県道上万呂北新町線他交通安全対策事業(和歌山県) (H27年度工事中)】

■ コンパクトな集積拠点の形成等の推進

【琵琶湖流域下水道整備事業(污水处理の普及)(滋賀県) (H27年度工事中)】

【KPIや主要な指標】

・踏切遮断による損失時間

【H25年度 約34万人・時/日 → H32年度 約31万人・時/日】

・持続的な污水处理システム構築に向けた府県構想策定率

【H26年度 0% → H32年度 100%】

主要取組の事例

阪神本線連続立体交差事業(鳴尾駅付近)(兵庫県西宮市)

重点「道の駅」「(仮称)結の故郷」整備事業(福井県大野市)

◆ 阪神本線甲子園駅～武庫川駅間の6箇所の踏切を除去し、高架化するとともに、9路線の交差道路や5路線の側道を整備し、道路交通の安全性の向上と円滑化を図る

◆ 重点「道の駅」制度の活用と中部縦貫自動車道の全線開通を見据え、市内への回遊を促す「越前おおのまるごと道の駅ビジョン」の核となる道の駅 ◆ 「結の故郷(仮称)」を整備することにより、交流人口の増加を図る



【事業着手前(平面交差)】



【事業着手後(イメージ)】



道の駅「結の故郷(仮称)」イメージ図

※イメージ図は今後変更の予定あり